

5-2 マルガラタワー被災現場視察

イスラマバード市内ではほぼ唯一の被害を受け、JICAの檜原父子が犠牲となったマルガラタワーの倒壊現場を視察した。複数あるビルのうち、檜原家族が居住していたビルだけが完全に倒壊し、瓦礫と化していた。その建物の中に行方不明者がまだいるものの、英国救援隊などの協力を受け、パキスタン軍関係者が瓦礫撤去を行っていた。地震発生から4日が経過し、行方不明者の生存率が低下していることから瓦礫撤去作業を開始したようだ。



マルガラタワー入り口付近



倒壊したマルガラタワー